

1. 技能者情報及び事業者情報の登録申請の状況について

①登録受付の開始

- 本年4月より、登録基幹技能者及び若年技能者向け特別講習の受講者に対する先行受付を開始。
- 5月より一般向けの郵送申請受付、6月よりインターネット申請受付を開始。
- 6月以降、受付窓口も順次開設を進めている（別紙参照）。

②申請審査の状況

- 7月末より、技能者ID及びキャリアアップカードの発行、事業者IDの発行を開始。

③既存データの活用

- 代行申請にあたって、技能者情報の登録申請作業を効率化（手入力作業削減）するため、代行申請者が、既存民間システムに登録してあるデータ（自社保有情報も可）を、所定フォーマット（Excel形式）に当てはめて建設キャリアアップシステムに取り込む機能（既存データの取込機能）を8月よりリリース。

2. 民間システムとの連携（API連携）の進捗状況

- 連携のための認定申請が16件なされており、現在、書類審査等を行っているところ。
- 今後、審査や民間システム側での開発が順調に進行すれば、11月以降にシステム審査等を行い、12月以降に認定を行うことが可能。

3. カードリーダーについて

- 建設キャリアアップシステム就業履歴登録機能アプリケーションで接続可能となるカードリーダーについては、8月下旬以降、随時、標準API連携認定審査受付サイト（<https://www.auth.ccus.jp/>）で情報を公開予定。

平成30年8月1日時点

	各地方ブロックにおける申請受付窓口開設状況
北海道ブロック	北海道（開設済）
東北ブロック	青森県（開設済）、宮城県（開設済）、秋田県（開設済）、福島県（開設済）
関東ブロック	栃木県（開設済）、群馬県（開設済）、東京都（開設済）、長野県（開設済）
北陸ブロック	石川県（開設済）、富山県（開設済）
中部ブロック	岐阜県（開設済）、静岡県（開設済）、愛知県（開設済）、三重県（開設済）
近畿ブロック	滋賀県（開設済）、京都府（開設済）、大阪府（開設済）、奈良県（開設済）
中国ブロック	鳥取県（開設済）、島根県（開設済）、岡山県（H30年9月以降）、山口県（開設済）
四国ブロック	徳島県（開設済）、高知県（開設済）
九州ブロック	福岡県（開設済）、佐賀県（H30年8月以降）、長崎県（開設済）、熊本県（開設済）、大分県（H30年8月以降）、鹿児島県（開設済）
沖縄ブロック	沖縄県（開設済）

※各都道府県建設業協会において、既に開設された窓口及び開設予定時期が決定された窓口を示したものであり、上記以外の窓口については現在調整中です。

（開設準備等の状況により予定が変わる場合があります。）

※全国建設労働組合総連合による申請受付窓口開設予定時期は、現在調整中です。